

# 第 354 回 大阪大学臨床栄養研究会 (CNC)

## 第 45 回 大阪小児先進医療研究会セミナー

日 時：平成 27 年 2 月 9 日 (月) 18:00～19:00

会 場：大阪大学医学部 講義棟 1 階 A 講堂 (吹田市山田丘 2-2)

### テーマ： アミノ酸のチカラ

～骨格筋量と生体エネルギー代謝の調節における役割を中心に～

### 講 師： 田中 廣壽 先生

東京大学医科学研究所附属病院

アレルギー免疫科 診療科長

抗体・ワクチンセンター 免疫病治療学分野 教授

今日、マルチビタミンやコラーゲンなどのサプリメントは、若者はもちろん、健康を気にする中高年や、関節痛等に悩む高齢者にも使用が広がっている。米国では成人のサプリメント利用は、1988-1994 年が 42%だったのに対し、2003-2006 年には 53%に増加している。日本国内における健康食品・サプリメントの推定市場規模は、内閣府の実態調査資料によれば、1 兆 4746 億円、潜在規模はその倍以上とされている。アミノ酸、とりわけ分岐鎖アミノ酸 (BCAA) も、とくに運動の際の補助的栄養サプリとして今や広く用いられているが、あまりに身近な存在なためか、その理論的根拠は十分ではなかった。しかし最近、アミノ酸の輸送経路やセンシングの仕組みも次々に明らかになり、アミノ酸代謝を標的とした医療の可能性が見えつつある。

本講演では、アミノ酸の最大の供給源である骨格筋に焦点をあて、タンパク質の合成と分解における精巧な制御機構を紹介するとともに、骨格筋萎縮に対するアミノ酸治療の有効性と、生体のエネルギー代謝調節におけるアミノ酸の意義について考えてみたい。

【共 催】大阪大学大学院医学系研究科小児科学講座 大阪小児先進医療研究会

【連絡先】 大阪大学大学院医学系研究科小児科学 三善陽子, 大藪恵一

TEL : 06-6879-3932 FAX : 06-6879-3939

---

次回、第 355 回 CNC は、杉本研先生のお世話で平成 27 年 3 月 9 日 (月) 開催予定です。